

9月に入りようやく涼しい気候となりましたが、この度の台風15号は千葉県内に大きな被害をもたらしました。長引く停電の影響は計り知れません。6月には新潟・山形地震が発生し、一時多くの方が避難を強いられ、家屋などの被害も多く報道されました。いつ起こるかわからない、過去に経験したことのない自然災害が発生しています。今号では、リウマチ患者さんにとって特に重要な災害時への備えについてご案内いたします。



《災害時に備え、患者様に準備・携帯して頂きたいこと》

- 1) お手持ちのお薬手帳の携帯
*お薬手帳に名前・生年月日・住所・電話番号・病名(リウマチなど)を記入しておいてください。
- 2) 保険証の携帯
- 3) 処方された治療薬は、数日分を余分に持っておきましょう。
- 4) 携帯電話をお持ちの方は、下記を写真に撮っておくことをお勧めします。
*飲んでいる薬の実物 *お薬手帳の薬剤名
*保険証(番号など) *病名など
- 5) ご自身の病名や合併症をしっかり把握しておきましょう。
- 6) リウマチ患者支援カード
*現在の服薬状況や合併症の有無などを記載して保管したい方は、(公財)日本リウマチ財団ホームページよりダウンロードできます。
- 7) 緊急時の連絡手段を確認しておきましょう。
*NTT 災害用伝言ダイヤル *携帯電話 災害用伝言サービス

第 13 回新潟県立リウマチセンター市民公開講座

今年は、10月5日土曜日に新潟市江南区、福祉センターきらとぴあにて開催いたしました。

リウマチの病気や薬について、医師と薬剤師から講演がありました。

会場には、リウマチに関するパンフレットをご用意、リハビリコーナーでは、

リウマチ患者さんの日常生活を過ごしやすいするための補装具や、履きやすい靴などを展示いたしました。沢山の方にご来場いただき、ありがとうございました。

来年度も開催を予定しておりますので、多数のご参加お待ちしております。

テーマ

リウマチってどんな病気

～日々進化するリウマチ治療～

